

◎意見募集期間

令和 2 年 1 1 月 3 0 日（月）～令和 2 年 1 2 月 2 5 日（金）

◎応募意見状況

応募者数 3 名

意見数 5 件

No.	ページ	項目	意見や提言の内容	市の考え方
1	全体	全体	<p>貴課 3 件のコメント募集が発信されているが、合せて183ページにおよんでおり、全部を読んでいないのが現実であり、意見を申し上げるのも失礼かと思われることを承知申し上げます。</p> <p>上尾市の今後は、行政経営部にゆだねられています（但し市長しだい、これでは困ります）行政プラン、総合計画、地域創生ビジョン・戦略において全て、人口減少社会とそれともなう税収の減少を考えなければならない（全て考えられている様だが）。</p> <p>そこで具体的に今までの実態をふりかえってみると例として①新図書館②パークゴルフ場（戸崎公園）の計画についての検証が不可欠である。例で 2 つ上げれば、両方共に利用人数の水増し計画、新図書館の元大江化学の土地の建物の購入価格など、行政経営として何故その時チェック出来なかったのか、（あえてしなかった）それではいくら職員の方々の努力と税金が水の泡である。</p> <p>そして気になること一つ PDCA サイクルシステムを役所全体でよう使われているが、現場主義として 3 直 3 現は知識として、またツールとしても大変に役立つと思う（職員の方に聞いてもほとんど知っている人はいない）。</p> <p>少々思うところを書いたが、職員の方々の仕事ふりには敬意を申し上げます。</p> <p>最後にあえて一言いいたい。上平地区複合施設もパークゴルフも市長と一部地元住民（議員も含め）の妥協（意味なかなか難しい）の産物（？）とならないことを祈りたい。</p>	貴重なご意見として賜ります。
2	P45	各種がん 検診受診率	先日の井上議員の一般質問の中で、がん検診の受診率の目標値について、第2次健康増進計画を元に答弁されていましたが、こちらの目標値と大きな開きがあると感じました。調べたところ国や県の目標値は50%なので、市の目標として掲げることに問題は無いと思います。（むしろ歓迎です）が、統一された方が良いのではないかと感じましたので意見申し上げます。	ご意見の趣旨を踏まえ、第 2 次健康増進計画・食育推進計画の値を元に目標値を設定し直し、修正いたします。
3	全体	全体	そもそも、この「第 2 期上尾市地域創生長期ビジョン」「第 2 期上尾市地域創生総合戦略」（案）と、同時期に市民にコメントを求めている第 6 次上尾市総合計画案との差異が明確でない。その結果、おそらく、どちらか（あるいは両方への市民からの意見が少なくなってしまうことは容易に想像できる。	本市における人口減少対策、まち・ひと・しごと創生の実現に向け、今後短期間に集中的に推進することが特に必要かつ有効と考えられる施策を明確にするために、市の総合的な振興・発展等を目的とした総合計画とは別に総合戦略を作成しております。
4	P2	全体	人口の現状と将来の展望を示す「地方人口ビジョン」及び地域の実情に応じた今後 5 か年の施策の方向を示す「地方版総合戦略」を策定するよう努めることとあるが、罰則も無いようなので、「ほぼ同様の内容である上尾市総合計画があるので、統合した」と国に伝えれば良い。それでこそ「行政改革」ではないか。	第 2 期上尾市地域創生長期ビジョン・第 2 期上尾市地域創生総合戦略は人口減少克服・地方創生を目的としていますが、総合計画は市の総合的な振興・発展等を目的としたものであり、両者の目的や、含まれる政策の範囲は必ずしも同じものではないです。
5	P2	（2）位置づけ	（2）位置づけ 第 2 期上尾市長期ビジョンは、中長期的な視点で目指すまちづくりを示す、本市の市政運営の最上位計画である上尾市総合計画との整合性を確保しますとあるが、該当する施策の文言が全て一致しているわけではなく、市民にとっては非常にわかりにくい。行政側の都合を市民に押しつける必要はなく、「上尾市総合計画」のみで良い。	第 2 期上尾市地域創生総合戦略においては短期間に集中的に推進することが特に必要かつ有効と考えられる施策に対し、総合計画で義務付けられていない重要業績評価指標（KPI）を設定することで進捗管理、推進をいたします。